

第七十回 昭和十二年度一般會計歲出ノ財源ニ特別委員會會議事速記録第四號
帝國議會 貴族院 充ツル爲公債發行ニ關スル法律案

付託議案(追加)

昭和十二年度一般會計歲出ノ財源ニ充ツル爲公債追加發行ニ關スル法律案

會計検査院法中改正法律案

日本銀行金買入法中改正法律案

神戸商業大學移轉改築費ニ充用シタル金額ノ補填ニ關スル法律案

昭和十二年三月二十八日(日曜日)午後一時四十六分開會

○委員長(侯爵小村捷治君) 是ヨリ開會致シマス、先ヅ當局カラ一應ノ御説明ヲ承ル程度ニ於テ今日ハ打切りタイト存ジマス、御異議ゴザイマセヌカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○委員長(侯爵小村捷治君) ドウゾ御説明ヲ願ヒマス

○政府委員(川越丈雄君) 會計検査院法中改正法律案ニ付キマシテ御説明申上ゲマス、此ノ提案ノ理由ハ先程本會議ニ於テ申上ゲタノデアリマスカラ、同ジコトヲモウ一遍繰返ス必要ハナイカト思ヒマスガ、現在此ノ會計検査院ノ部ハ三部ニナツテ居リマシテ、一部、二部、三部ト、部ガ三ツゴザイマス、トコロガ先程申上ゲマシタヤウニ、

最近色々新シイ役所ガ出來マシタリ、又豫算モ御承知ノ如ク非常ニ大キナ金額ニ膨脹シテ參ッタノデアリマス、殊ニ滿洲方面ニ於キマシテハ陸軍關係デ多クノ部隊ガ行ッテ居リマスシ、政府ノ此ノ會計ノ監督ト云フコトカラ考ヘマシテモ、滿洲ニ於キマシテ會計検査ヲシナケレバナラスヤウナ必要ガアルノデアリマス、其ノ外最近ニ特別會計ノ數モ段々殖エテ參ッタト云フヤウナコトデ、要スルニ國運ノ發展ニ伴ヒマシテ、豫算モ膨脹シ、政府ノ部局モ非常ニ膨脹シテ居ル、然ルニ會計検査院ノ組織ガ現在ノ儘デアリマシテハ國家財政監督ノ上ニ於キマシテ不十分ヲ感ジマスノデ、茲ニ現在アリマス三部ニ更ニ一部ヲ加ヘマシテ四部ノ組織ヲ致シマス、從ヒマシテ部長一人、検査官二人、副検査官四人ト云フモノヲ今回増置シヨウト云フノガ今回此ノ法律案ヲ提案シマシタ理由デゴザイマス、細カイ事ハ御質問ニ應ジテ又現在ノ事情ハ申上ゲルノデアリマスガ、大體今日ノ會計検査院ノ定員ガ手不足デアアル、先程申上ゲマシタヤウナ理由ニ依ッテ、ドウシテモ此ノ際部ヲ一ツ殖スト云フ緊急ノ必要ガアルト云フコトヲ認

メマシテ、斯ウ云フ法律案ヲ出シマシタ次第デアリマス

○政府委員(賀屋興宣君) 昭和十二年度一般會計歲出ノ財源ニ充ツル爲、公債追加發行ニ關スル法律案竝外二件ニ付キマシテ御説明ヲ申上ゲマス、先ヅ昭和十二年度一般會計歲出ノ財源ニ充ツル爲、公債追加發行ニ關スル法律案提出ノ理由ハ本會議ニ於テモ申上ゲマシタ通り、昭和十二年度歲入歲出總豫算ニ伴フ一般會計歲入不足ノ補填ニ付キマシテハ、既ニ法律案ヲ今期議會ニ提出致シマシテ、大體御審議モ濟ンデ居リマスガ、別途提出致シマシタル同年度歲入歲出總豫算追加第一號ニ計上致シマシタ經費ノ財源ニ付キマシテモ、亦今日ノ場合其ノ大部分ハ公債財源ニ依ル外アリマセヌノデ、五千二百二十萬圓ヲ限リマシテ公債ヲ發行シ得ルコトトシ、本法律案ヲ提出致シタ次第デアリマス、尙本法律案ハ前述ノ如ク總豫算ニ伴フ歲入補填公債法案ガ目下御審議中ニ提案致シマシタ關係上、別箇ノ法律案ト致シタ次第デアリマス、次ニ日本銀行金買入法中改正法律案ニ關スル提案理由ヲ御説明申上ゲマス、昭和九年第六十五議會ニ於

テ御協賛ヲ經マシタ日本銀行金買入法ニ依リ、日本銀行ハ金ノ買入ヲ實行致シテ參ッタノデアリマスルガ、同行ノ金買入額ノ増加ト共ニ、同法第四條第一項ニ依リ、政府ガ日本銀行ニ對シテ負擔スル債務モ亦増加致シマシタノデ、一昨年第六十七議會ニ於テ、其ノ債務負擔限度ヲ一億圓ヨリ二億圓ニ擴張スル改正案ヲ提案致シマシテ、御協賛ヲ得タノデアリマス、然ル所其ノ後日本銀行ノ金買入額ハ漸次増加致シテ參リマシテ、從ッテ政府ノ日本銀行ニ對シ負擔スル金額モ亦増加致シタノデアリマシテ、三月二十六日マデノ日本銀行ノ金買入額ハ三億千二百二十九萬七千餘圓ニ達シ、之ニ對シ政府ノ負擔スル債務ハ一億七千八百五十四萬七千餘圓ニ上リ、之ヲ政府債務負擔限度ノ法律ニ許サレテ居リマスニ億圓ヨリ差引キマス、負擔ノ餘力ハ二千四百五十五萬二千餘圓ニ過ギナイノデアリマス、從ッテ今後日本銀行ヲシテ金ノ買入ヲ支障ナク繼續致サセマス爲ニハ、金ノ產出額等ガ増加シテ參リマス只今ノ趨勢等ニモ考ヘマシテ、此ノ際政府ノ債務負擔限度ヲ更ニ二億圓ダケ増加致シマシテ、總額四億圓トナ

スヲ適當ト認メルノデアリマス、次ニ内外ノ情勢ニ顧ミマシテ、我が國現在ノ爲替水準ハ之ヲ維持スルコトが必要ト認メラル、ノデアリマスガ、之ガ爲ニハ或程度ノ金ヲ現送シテ、在外資金ヲ補充スルノ要ガアルト考ヘルノデアリマス、然ルニ現在ノ日本銀行金買入法ニ依レバ、在外資金ヲ補充スル爲メ日本銀行ノ保有スル金ヲ外國ニ現送スルノ途ハ、日本銀行ガ本法ニ依リ買入レタ金ヲ同法第五條ニ依リ國庫金ノ勘定ニ移シ、政府ニ於テ之ヲ現送スルノ外途ガ無いノデアリマスガ、此ノ種ノ操作ハ、場合ニ依ッテハ日本銀行自ラ之ヲナサシムルノ途ヲ開イテ置クノヲ適當ト考ヘラレマスノデ、政府ガ日本銀行ニ對シ、同行自カラ買入金ヲ海外ニ現送シテ、之ヲ賣却スル等ノ處分ヲナスベキコトヲ命ジ得ルコトトシ、且日本銀行ガ右様ノ金ノ處分ニ依リマシテ得タル利益ハ、總テ之ヲ政府ニ納付セシムルコトヲ適當ト認メタノデアリマス、以上ノ理由ニ依リマシテ、茲ニ本法案ヲ提出シタ次第デアリマス、終リニ神戸商業大學移轉改築費ニ充用シタル金額ノ補填ニ關スル法律案提出ノ理由ヲ御説明申上ゲマス、昭和三年度ニ於テ施行致シタル元神戸高等商業學校ノ移轉改築ノ經費、竝ニ昭和四

年度ヨリ昭和十年度ニ互リ施行致シマシタル神戸商業大學ノ移轉改築ノ經費ニ充用致シマシタル百三十二萬七千四百五十二圓十六錢ニ付テハ、現行法ニ依リマスルト、昭和十一年度マデニ官立大學資金ヨリ、一般會計ニ之ニ相當スル金額ヲ繰入ル、コトヲ得ルコトニ定メラレテアリマスルガ、官立大學ノ資金ハ昭和十一年度マデニハ、之ガ繰入ヲナスコトガ出來ナイ情況デアリマスノデ、昭和十三年度マデニ之ヲ繰入レルコトガ出來ルヤウニ致シマス爲ニ、本法律案ヲ提出致シタ次第デアリマス、以上大體ノ御説明ヲ申上ゲマシタ、何卒御審議ノ上御賛成ヲ與ヘラレムコトヲ御願ヒスル次第デアリマス

○堀切善次郎君 簡單ナ御質問デスガ御許シ下サイマスカ

○委員長(侯爵小村捷治君) ドウゾ……

○堀切善次郎君 會計検査院法ノ改正ニ付テノ御質疑ヲチョット申上ゲマスガ、豫算ノ増加、事務ノ増加等ノコトハ、只今ノ御説明デ大體了解出來マスガ、尙證據書類等ガドンナ風ニ増加シテ居ルカト云フヤウナコトヲ數字的ニ伺フコトガ出來マセウカ、ソレガ第一、ソレカラ今度設ケラレマスノハ新タナ部ヲ設ケラレルヤウデアリマスガ、

其ノ新タナ部デ所管スル事務ハ、ドウ云フ検査ノ事務ヲヤラレルコトニナルノデアリマセウカ、ソレカラ其ノ新タニ出來タ部デヤル仕事ハ、從來ハドノ部ニ屬シテ居タモノデアリマセウカ、其ノ事ヲ御伺ヒ致シタイト思ヒマス

○政府委員(川越文雄君) 只今ノ御質問ニ御答ヘ致シマス、證據書類ノ枚數ノコトデアリマスガ、大層幅濫シテ居ルノデゴザイマス、チョット御書取ヲ願ヒマス、最近五箇年間ノ統計ヲ申上ゲマスガ、昭和五年度ニ於キマシテ會計検査院ニ參リマス證據書類ノ枚數ハ二千八百六十三萬枚デゴザイマス、ソレガ昭和六年ニナリマス二千八百六十九萬八千枚デス、ソレカラ昭和七年度ニ行キマス二千三百二十七萬一千枚、昭和八年度ハ三千四百三萬八千枚、昭和九年度ニナリマス二千三百七十五萬三千六百六十六枚、昭和十年度ニ參リマシテ四千六百六十萬六千枚、要スルニ昭和五年度ニハ二千八百萬枚デアリマシタモノガ、昭和十年度ニハ四千百萬枚ニ殖エタト云フ實況デゴザイマス、ソレカラ部課ノ組織ノ問題デゴザイマスガ、是ハ現在三部アリマスノヲ今度四部ニ致シマシテ、部ノ中ノ課ノ分ケ方ヲスッカリ變ヘル豫定デゴザイマス、簡單ニ申上ゲマス、現

在一部ニ四課デゴザイマス、課ガ四ツゴザイマシテ、一課デ大藏省ト國債ト日本銀行ノ事ヲ管掌致シテ居リマス、一部ノ二課デハ租税ノ問題ト稅關ノ問題ヲ管掌シテ居リマス、一部ノ三課デ農林省ト商工省ト日鐵ヲ持ッテ居リマス、四課デハ内務省ヲ持ッテ居ルノデアリマス、サウシテ今度二部ノ一課デ陸軍省、二課デ海軍省、三課デ鐵道省、四課デ文部省、斯ウ云フコトニナッテ居リマス、現在ノ三部モ四課ガアリマスガ、三部ノ一課デ外務省ト、司法省ト、拓務省、是ダケ持ッテ居リマス、第二課デハ遞信省ノ仕事ヲシテ居リマス、ソレカラ第三課デ朝鮮ト、關東局ト、滿鐵ト、東拓ト、東電會社、是ハ俗語デゴザイマスガ、是ハ滿洲電信電話會社、其ノ會社ノ仕事ヲヤッテ居リマス、第四課デ臺灣、樺太、南洋、是ダケヲ三部十二課デ以テ全體ノ仕事ヲ分掌シテ居リマスガ、今度部ガ四ツニ殖エマスト、此ノ分ケ方ヲスッカリ變ヘテシマヒマシテ、第一部ハ依然トシテ四課デゴザイマシテ、一部ノ一課ハ從來ト同ジク大藏省、國債、日本銀行、是ハ一部ノ一課ハ從來ノ通り、一部ノ二課ハ租税ト、稅關、是モ從來ノ通り、ソレカラ三課ハ農林、商工、日鐵、是モ從來ノ通り、第四課ガ内務省、是

モ從來通り、要スルニ一部ハ部ト課ノ組織ガ變リマセズ、現在通りデ行ッテ居リマス、ソレカラ二部ノ一課ト云フモノハ今陸軍省ノ仕事ヲシテ居リマスガ、將來モ陸軍省ノ事ヲヤルコトニナッテ居リマス、二部ノ二課ハ海軍省、是ハ依然トシテ海軍デ變リアリマセズ、トコロガ二部ノ三課ト云フモノハ現在遞信省ノ仕事ヲシテ居リマスガ、ソレガ今度ハ在滿ノ陸軍、在滿ノ海軍ト云フモノハ三課デ持ツコトニ致スコトニナッタノデアリマス、ソレカラ現在ノ二部ノ四課デ文部省ノ仕事ヲシテ居リマスガ、文部省ノ仕事ハ外ノ部ニ移シマシテ、二部ノ第四課デハ鐵道省ノ仕事ヲスル、斯ウ云フコトニ組織ヲ變ヘル見込ゴザイマス、ソレカラ三部ノ第一課デ先程申上ゲマシタヤウニ、外務省ト、司法省ト、拓務省ト、此ノ三省ヲヤッテ居ルノデアリマスガ、今度改正致シマシタ三部ノ一課デハ司法省ノ仕事ヲスル、三部ノ二課デハ只今遞信省ヲヤッテ居リマスガ、三部ノ三課ガ文部省ノ仕事ヲスル、三部ノ三課デ遞信省ノ仕事ヲスル、ト斯ウ云フコトニナッテ居リマシテ、只今三部ノ三課デハ朝鮮ト、關東局ト、滿鐵ト、東拓滿洲電信會社ヲ之ダケヲヤッテ居リマスモノハ外ノ部ニ移シマシテ、第三課

デ遞信省ノ仕事ヲスル、ソレカラ三部ハ今四課デアリマスガ、今度ノ新シイ組織デハ只今申上ゲマシタ三課ニナリマス、要スルニ第一課デ司法省、第二課デ文部省、第三課デ遞信省、斯ウ云フコトニ致サウカト云フ計畫ゴザイマス、ソコデ今度ハ新タニ第四部ト云フノガ出來マスガ、此ノ第四部ノ第一課ニ於キマシテハ、從來他ノ部デ取扱ッテ居リマシタ外務省ノ仕事、拓務省ノ仕事、關東局ノ仕事、對滿事務局、滿鐵、滿洲電信會社、是ダケヲ第四部ノ第一課デアリマス、ソレカラ第四部ノ第二課デハ朝鮮ト、東拓ノ事ヲヤル積リデアリマス、ソレカラ第四部ノ第三課デハ臺灣、樺太、南洋、斯ウ云フ仕事ヲ致ス積リデアリマス、要スルニ第一部ハ從來通りデ變リマセヌガ、二部ト三部ノ仕事ヲ二部、三部、四部ニソレ／＼分屬サセル、斯ウ云フヤウニ組織ガ變ル譯デアリマス、若シ御必要ガアリマスレバ、今ノハ大變複雑シテ居リマシテ、説明ガゴタ／＼シテ居リマスカラ、表ノヤウナモノニデモ書イテ差上ゲテモ宜シウゴザイマス

分リマシタノデスガ、尙モウ一ツ伺ヒタイト思ヒマス、ソレハ此ノ部ノ數ヲ三部ヲ四部ニシマシテ、サウシテ各部ニハ部長一人ト、検査官四人ト云フコトニナッテ居ルノヲ三人又ハ四人ト改メラレタヤウデアリマスガ、検査官ノ數ハ二人ヲ増員サレテ、サウシテ此ノ四部ノ方ハ三課ガ出來ルト、検査官一人足リナイヤウニナリマスガ、是ハ外ノ部デーツノ課ヲ減ラサレルト云フ計算ニナリマスガ、或ハ兼務ニデモナリマスカ、其ノ關係ヲチョット伺ヒタイト思ヒマス

○委員長(侯爵小村捷治君) 今ハ三部デ以テ十二人デアリマスガ、今度ノ新シイ組織デハ一部ト二部ハ四課デアリマスケレドモ、三部ト四部ハ三課ニナリマス、デスカラ丁度三部カラ一人検査官……課長ガ四部ノ方ニ移ツタヤウナコトニナリマス

○堀切善次郎君 能ク分リマシタカラ、之ニ關シマスル私ノ質問ハ是デ止メテ置キマス

○委員長(侯爵小村捷治君) 他ニ御質疑ゴザイマセヌカ

○堀切善次郎君 其ノ外ノ法律案ニ對シマシテハ、少シ私調ベテ尙御質疑ヲ申上ゲタイト思ヒマス

○委員長(侯爵小村捷治君) 外ニ御質疑ゴザイマセヌカ

○加藤政之助君 今委員長カラ御宣言ガゴザイマシタガ、私ハ更ニ一遍之ヲ通讀シテカラ御質問ヲシタイト思ヒマス

○委員長(侯爵小村捷治君) ソレデハ本日ハ御質疑モナイヤウデゴザイマスカラ……

○子爵綾小路護君 私モ只今ノトコロハ別ニ質疑ハゴザイマセヌガ、チョット大藏省關係ノ材料ヲ戴キタイト思ヒマスガ、何カゴザイマスレバ……

○委員長(侯爵小村捷治君) ソレデハ本日ハ餘リ御質疑モナイヤウデゴザイマスカラ、此ノ程度ニ止メマシテ、明日ハ午後一時半ヨリ再開致スコトニ致シマス、本日ハ是ニテ散會致シマス

午後二時六分散會
出席者左ノ如シ

委員長	侯爵小村捷治君
副委員長	堀切善次郎君
委員	松浦鎮次郎君
	子爵綾小路護君
	男爵今園國貞君
	男爵大森佳一君
	加藤政之助君

政府委員

宇野 勇作君

氏家 清吉君

法制局長官 川越 丈雄君

大藏次官 賀屋 興宣君

大藏省理財局長 關原 忠三君

大藏書記官 木内 四郎君

文部書記官 服部 纘君